

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2006-212063(P2006-212063A)

【公開日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2006-032

【出願番号】特願2005-24932(P2005-24932)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入出力用コネクタを有し、遊技機の遊技状態を制御する主基板と、
該主基板を覆うカバー体と、
該カバー体と密封部材により結合される台板と、を備え、
前記カバー体と該台板の結合により、前記カバー体内に前記主基板を密封し、
前記カバー体には前記入出力用コネクタに対応して形成される第 1 開口部を設け、
前記第 1 開口部を介して、ハーネスを有する接続用コネクタを、前記入出力用コネクタ
に挿脱させる基板収納ケースにおいて、
前記ハーネスを貫通させることができ、かつ前記接続用コネクタを通過させることがで
きない大きさの第 2 開口部を備えたスペーサを、前記第 1 開口部に脱着可能となるように
設け、

前記スペーサを前記第 1 開口部から取り外すことにより、前記入出力用コネクタから前
記接続用コネクタが取り外し可能となることを特徴とする遊技機の基板収納ケース。

【請求項 2】

前記第 1 開口部に設けられた前記スペーサの取り外しを、前記基板収納ケースの外部か
ら行うことを防ぐ取り外し防止部を前記スペーサに備え、

前記密封部材を破損し密封を解除した後、前記台板と前記カバー体とを開封すること
により、前記第 1 開口部からの前記スペーサの取り外しが可能となることを特徴とする請求
項 1 に記載の遊技機の基板収納ケース。

【請求項 3】

前記スペーサは、前記第 1 開口部から前記スペーサが取り外された状態において、前記
スペーサの外部から前記第 2 開口部へ前記ハーネスを導くための通路を有することを特徴
とする請求項 1 または 2 に記載の遊技機の基板収納ケース。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0019
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0020
【補正方法】削除
【補正の内容】